平成28年度　日本大学総合科学研究所個人研究費　研究実績報告書

所属：総合科学研究所
資格：研究所教授
氏名：有川　博　印

研究課題①		公共契約の現状分析と課題の提示
報告の概要	研究目的及び研究概要	国、独立行政法人、国立大学法人、地方公共団体等の公共機関における契約の実態分析とそれに基づく課題の抽出及び改善策の提示
	研究成果	28年1月にこれまでの研究成果を『官公庁契約法精義』としてまとめ、これを基にするなどして、①政府行政改革推進会議の委員として、各省庁における調達改善計画の作成及び自己評価について、ヒアリング及び評価を行うとともに28年度報告を取りまとめ、②政府行革本部の依頼を受け、国立研究開発法人の研究開発に係る契約制度の研究会に参画し、その検討結果を基に29年3月に内閣総理大臣・総務大臣決定が取りまとめられ、③政府行革本部の依頼を受け、日本原子力研究開発機構の契約制度改革分科会の座長に就き、28年7月までに改善策を取りまとめ、以後、同機構の契約監視会委員長としてそのフォローアップを継続、④東京都改革本部の依頼を受け、都特別顧問及び財務局の合同会議に有識者として参画し、29年3月に公開の場で意見を公表。
研究活動 ・雑誌論文 著者名・論文標題・雑誌名		有川博著「多様化する総合評価落札方式と課題(上)」(会計検査資料2016/5月号)査読なし、5ページ　有川博著「多様化する総合評価落札方式と課題(下)」(会計検査資料2016/7月号)査読なし、6ページ　有川博著「公共契約の競争性確保と一者入札問題」(会計検査資料2016/9月号)査読なし、5ページ　有川博著「公共調達における継続的契約の制度と運用」(会計検査資料2016/10月号)査読なし、5ページ　有川博著「公共調達のアウトソーシングと行政機関における内部統制」(会計検査資料2016/12月号)査読なし、8ページ　有川博著「公共調達におけるPDCAサイクルの始動と課題」(会計検査資料2017/2月号)査読なし、10ページ